

## 研究所報

# 活動報告

1. 以下の通り、創価大学平和問題研究所運営委員会を開催した。

【開催日】 2020年11月9日（月）16:45（オンライン）

※以下の事項について報告、審議し、了承された。

- ①2020年度平和問題研究所体制案
- ②平和問題研究所規程の改定（助教の任期変更）
- ③今年度の活動状況について
  - 大学の新型コロナウイルス感染対策ガイドラインにしたがい、ゲストスピーカーを招致しての平和講座の中止やプロジェクト活動に伴う出張の中止といった措置をとった。
  - 人権とジェンダーに関するオンライン国際会議（A CONFERENCE EXPLORING QUESTIONS OF GENDER IN HUMAN RIGHTS）をICUとの共催で2020年12月、2021年1月に開催する。（本研究所・ズルエタ教授が担当）
  - 「価値創造×SDGs」Week（2020年12月11日～12月17日）イベントの開催に協力
  - 第4回ピースフォーラムを本研究所主催で12月12日にオンライン開催
- ④ 2020年度予算執行状況と2021年予算計画

2. 以下の通り、研究所員会を開催した。

【開催日／会場】2020年10月8日（木）15:00（オンライン）

※以下の事項について審議し、了承された。

- ① 新型コロナウイルス感染対策中の研究活動について
- ② 科研費等外部資金の取り組みについて
- ③ 「価値創造×SDGs」Week イベントへの協力について
- ④ 第4回ピース・フォーラムの開催について
- ⑤ 紀要第35号の発刊について

3. 創価大学創立50周年記念「価値創造×SDGs」WEEK を開催した。

#### I. オープニングイベント《オンライン》

【日時】12月11日（金）15:00-16:00

司会：玉井秀樹 平和問題研究所所長

- ・開催挨拶：馬場善久 創価大学学長
- ・挨拶：根本かおる 国連広報センター（UNIC）所長
- ・基調講演 「人間の安全保障とSDGs：グローバル・コラボレーションの推進」

[講師] 高須幸雄 人間の安全保障フォーラム理事長  
(国連事務総長特別顧問)

#### II. シンポジウム《オンライン》

■第4回ピース・フォーラム2020 12月12日（土）9:00-13:30

「レジリエントな世界のための創造的協働 — パンデミック後世界における  
価値創造と新たな政策」

基調講演「2100年の世界地図：大移民時代における自由」

講師：峯陽一教授（同志社大学大学院）

※詳細について別項も参照

- 教育学部・教職大学院合同 ESD フォーラム 12月12日 (土) 10:00-12:00  
「質の高い教育をみんなに ― ユネスコスクールの取り組み ―」  
記念講演「国際理解・SDGs を取り入れた教育の考え方と実践」  
講師：堀江未来教授 (立命館大学国際教育推進機構)
  
- 東アジア学校カリキュラムと教授法研究大会 12月12日 (土) 13:20-16:30  
主催：創価大学教育学会  
共催：創価大学教職大学院創価大学教育学部／首都師範大学初等教育研究所 (中国)
  
- 平和シンポジウム 12月14日 (月) 16:30-18:00  
「人道的競争の時代へ：平和構築のために我々ができること」  
ファシリテーター：桑原ビクター伸一教授 (創価大学教育学部)  
スピーカー：  
レジス・サビオ 赤十字国際委員会 (ICRC) 駐日代表  
ニコラス・エマニュエル准教授 (創価大学国際教養学部)  
ブライアン・アダムス教授 (グリフィス大学)
  
- 人権シンポジウム 12月15日 (火) 16:30-18:00  
「人道的競争の時代へ：『人間の尊厳』が輝く未来の創造」  
ファシリテーター：佐々木論教授 (創価大学看護学部)  
スピーカー：  
近藤哲生 国連開発計画 (UNDP) 駐日代表  
土井香苗 ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表  
中山雅司教授 (創価大学法学部)
  
- ユース・セッション 12月16日 (水) 16:30-18:00  
【テーマ】ジェンダー  
ファシリテーター：ジョハンナ・ズルエタ准教授 (創価大学国際教養学部)

Ⅲ. クロージングイベント《オンライン》

【日時】12月17日（木）16:30-17:30

司会：中山雅司教授（創価大学法学部）

- ・ビデオ・メッセージ：久保眞治 国連難民高等弁務官事務所
- ・創価大学生代表プレゼンテーション
- ・基調講演：長有紀枝 立教大学副総長

（立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授）

- ・挨拶：田中亮平 創価大学副学長

4. 創価大学、韓国・慶南大学、台湾・中国文化大学の3大学による国際会議「ピース・フォーラム」を、2020年12月12日にオンラインにて開催した。プログラムは以下の通り。

Peace Forum 2020

Creative Collaboration for a Resilient World

Creating New Shared Values and New Policies

in the Post-pandemic World

Opening

- Greeting from the host (President BABA, Yoshihsa, SU)
- Opening Remarks (President PARK, Jae Kyu, KU)
- Opening Remarks (Vice President Ms. Wang, Shu-Yin, CCU)

Keynote Speech

Professor MINE, Yoichi (Doshisha University)

‘The World Maps in 2100: Freedom in the Age of Great Migration’

Session I “Creative Collaboration for a Resilient World: Perspective from Japan”

Moderator: Professor KOIDE, Minoru (Soka University)

- Presentation

Professor TAMAI, Hideki (Soka University)

‘Creative Collaboration for a Resilient World: Perspective from Japan’

-Comments

Professor KIM, Sung Kyung (University of North Korean Studies/  
Kyungnam University)

Professor PANG, Chien-kuo (Chinese Culture University)

-Panel Discussion

Session II “State, People, and Regional Cooperation in East Asia in Post-COVID-19 Era”

Moderator: Professor KIM, Jung (University of North Korean Studies/  
Kyungnam University)

- Presentation

Professor CHUNG, Jaewook (IFES, Kyungnam University)

‘What Makes States More Successful at Containing the Pandemic?’

-Comments

Dr. WANG, Shun-Wen (Chinese Culture University)

Professor SASAKI, Satoshi (Soka University)

-Panel Discussion

Session III “The Cross-Straight Relationships and Prospects after the American Presidential Election in 2020”

Moderator: Professor CHAO, Chien-min (Chinese Culture University)

- Presentation

Dr. YU, Hsiao-Yun (Chinese Culture University)

Dr. SHAW, Johnny (Chinese Culture University)

‘The Cross-Straight Relationships and Prospects after the American Presidential Election in 2020’

-Comments

Dr. LEE, Byong-Chul (Kyungnam University)

Professor POPOVSKI, Vesselin (Soka University)

-Panel Discussion

Closing (Address by the next host, Co-Host Meeting for the next year forum )

5. 別掲の通り、平和講座（共通科目「平和と人権」（春期）・「環境と開発」（秋期））および創価高校「平和学入門」への出講を行った。なお、2020年度の「平和と人権」・「環境と開発」は動画配信による講義を行った。

2020年度春期 平和講座（「平和と人権」）実施状況 ※動画配信による実施

No.	日付	講師 / テーマ
1	4月17日	玉井秀樹教授（文学部・平和問題研究所所長） 「平和と人権を学ぶ」意味（課題による自己学習）
2	4月24日	玉井秀樹教授（文学部・平和問題研究所所長） 「平和学の形成」（課題による自己学習）
3	5月1日	玉井秀樹教授（文学部・平和問題研究所所長） 「反戦平和の思想」（課題による自己学習）
4	5月15日	玉井秀樹教授（文学部・平和問題研究所所長） ガイダンス（授業予定、平和学の概要、到達目標の検討）
5	5月22日	井手華奈子准教授（教育学部） ジェンダー、マイノリティー、人権（1）
6	5月29日	井手華奈子准教授（教育学部） ジェンダー、マイノリティー、人権（2）
7	6月5日	井手華奈子准教授（教育学部） 平和教育（1）

8	6月12日	井手華奈子准教授（教育学部） 平和教育（2）
9	6月19日	石井秀明教授（平和問題研究所） 軍縮・開発・平和（1）
10	6月26日	石井秀明教授（平和問題研究所） 軍縮・開発・平和（2）
11	7月3日	谷口美代子講師（本学非常勤） 平和構築活動とは何か：課題と挑戦（1）
12	7月10日	谷口美代子講師（本学非常勤） 平和構築活動とは何か：課題と挑戦（2）
13	7月17日	佐々木論教授（看護学部） 貧困と健康からみる人間の安全保障（1）
14	7月24日	佐々木論教授（看護学部） 貧困と健康からみる人間の安全保障（2）
15		玉井秀樹教授（文学部） リフレクション（課題による自己学習）

## 2020年度秋期 平和講座（「環境と開発」）実施状況 ※動画配信による実施

No.	日付	講師 / テーマ
1	9月18日	玉井秀樹教授（文学部・平和問題研究所所長） ガイダンス（授業予定、到達目標の検討）
2	9月25日	久米川宣一准教授（理工学部） 生物多様性と自然環境保全のために
3	10月2日	玉井秀樹教授（文学部） 平和学の課題としての人間の安全保障 ― SDGs の取り組み
4	10月16日	有里典三教授（通信教育部） 地球環境問題の基本構造とは何か
5	10月23日	有里典三教授（通信教育部） 新しい環境倫理の確立にむけて：地球憲章の理念と特徴
6	10月30日	有里典三教授（通信教育部） 誰が環境問題を解決するのか：「市民力」と国際環境 NGO

7	11月6日	高木功教授 (経済学部) 開発と貧困の経済学
8	11月13日	近貞美津子准教授 (経済学部) 食糧問題を考える
9	11月20日	掛川三千代准教授 (経済学部) 持続可能な開発と国際協力 (1)
10	11月27日	掛川三千代准教授 (経済学部) 持続可能な開発と国際協力 (2)
11	12月4日	朝賀広伸教授 (法学部) 環境法と環境マネジメント
12	12月11日	「価値創造×SDGs」記念講演 高須幸雄 国連事務総長特別顧問 「人間の安全保障とSDGs：グローバル・コラボレーションの推進」
13	12月18日	「価値創造×SDGs」シンポジウム 「人道的競争の時代へ：『人間の尊厳』が輝く未来の創造」 近藤哲生 UNDP 駐日代表「SDGs、UNDP、青年」 土井香苗 ヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表「ヒューマン・ ライツ・ウォッチの取り組み」 中山雅司教授 (法学部)「国際社会における平和と人権」
14	1月8日	石井秀明教授 (平和問題研究所) 軍縮とSDGs — 開発と環境の視点から —
15	1月10日	玉井秀樹教授 (文学部・平和問題研究所所長) リフレクション (課題による自己学習)

## 2020年度 創価高校「平和学入門」派遣教員一覧

No	日付	担当者	テーマ等
1	6月12日	玉井秀樹教授 (文学部)	「紛争解決学としての平和学」 ※オンラインによる実施
2	6月26日	佐々木諭教授 (看護学部)	「人間の安全保障と生命の格差」 ※オンラインによる実施
3	9月11日	玉井秀樹教授 (文学部)	「核兵器とは何か」
4	9月18日	久米川宣一講師 (理工学部)	「植物を活用した身近な環境改善法と世界的な環境問題との接点」

5	9月25日	杉本一郎教授 (国際教養学部)	「『アジアの世紀』を生きる」
6	10月16日	小出稔教授 (国際教養学部)	「グローバル化と文化的ナショナリズムの相克」
7	10月30日	近貞美津子准教授 (経済学部)	「食糧問題を考える」
8	11月13日	高木功教授 (経済学部)	「開発と貧困の経済学」
9	2月5日	朝賀広伸教授 (法学部)	「よりよい地球環境をめざして」